



2021年11月9日

各 位

会 社 名 **ニチコン株式会社**  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 茂雄  
(コード:6996 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役執行役員専務 広報・IR室長 近野 齊  
(TEL.075-231-8461)

## 2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月13日に公表した2022年3月期通期(2021年4月1日~2022年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	130,000	4,000	4,500	3,300	48.23
今回修正予想(B)	132,500	4,600	5,600	4,700	68.70
増減額(B-A)	2,500	600	1,100	1,400	
増減率(%)	1.9	15.0	24.4	42.4	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	116,073	1,573	3,015	1,703	24.90

#### 2. 修正の理由

通期の連結業績予想について、当第2四半期連結累計期間の売上高は、アルミ電解コンデンサが車載関連機器向けに加え、白物家電や産業機器などのインバータ関連機器向けなどが伸長し、さらにEV・HV向け機器用フィルムコンデンサの売上が大幅に増加したことなどにより、従来の想定を上回って推移しました。これに伴い、各段階利益につきましても、売上高の増収による稼働益に加え、為替の円安影響などにより従来の想定を上回る実績となりました。

当第3四半期連結会計期間以降は、引き続き車載関連機器向けなどの需要が見込まれますが、半導体不足等によるサプライチェーンへの影響や素材価格・原燃料の高騰など、先行きの不透明感と不確実性が高い状況が続いています。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間までの進捗および上述の見通しを踏まえ、通期の業績予想の見直しを行った結果、2021年5月13日(2021年3月期決算発表時)に公表いたしました内容を上記のとおり上方修正します。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上